

## 第25回カモメ・わくわく倶楽部リフト付バスで行く日帰りツアー アクセントが発生した「伊賀の里モクモク手づくりファーム」

去る5月9日(日)、第26回カモメ・わくわく倶楽部リフト付バスで行く日帰りツアー「モクモク手づくりファーム」を開催しました。今回はわくわく発足以来、初めて30名の参加者があり、当初中型車を予定していたバスを急遽大型車に換え、晴天の下、添乗員の海鷗トラベル 行澤さんとともに「さやま交通」のリフト付観光バスで森ノ宮を出発しました。ここ数回、集合時間に遅れてくる方があって出発が遅れています。交通事情等、個々のご事情がおりと思っております、どうぞ時間厳守をお願いします。

### <当日の旅行コース>

9:30 森之宮 ⇒ 10:30 モクモクファーム(見学、昼食、体験) 15:45 ⇒ 16:30 針テラス(休憩と買い物)  
17:15 ⇒ 18:45 森之宮

バスは30分遅れで森ノ宮を出発しましたが、車の渋滞もなく、スムーズに「伊賀の里モクモク手づくりファーム」に到着。

到着後、昼食の予約時間があり、そろってレストランに行くつもりでしたが、トイレ休憩もなく直行したため、すぐにトイレに行かれる方も多く、しかも事務局側の誘導の悪さがあり、広大な丘陵地になっている園内で参加者がバラバラになってしまい、各自でレストランに向かう羽目になりました。そのため、迷われたり、車いすの方で他にサポートできる参加者が傍にいない、途中の坂道を登るのに大変な思いでレストランに辿り着かれた方もおられ、そうした事が原因で食事時間も参加者の中でタイムラグが生じてしまいました。

昼食は、園内で栽培された野菜や、飼育された豚等の加工品を使った料理をバイキング形式になっており、その形式が苦手な方は介助者や他の参加者に手伝ってもらっていました。

食事後、ソーセージ作りの体験教室に殆んどの方が参加され、担当者の指導のもと、ソーセージ作りにチャレンジされ、帰る時には出来上がった



<ソーセージ作りの様子>

自作のソーセージを土産に持って帰られました。また体験に参加されなかった方にも事務局からソーセージ

を土産として渡しました。

その他、新緑の園内を見学し、園で作られたビールや野菜ジュースを飲みながら親睦を深めました。

日曜日に3回、子豚くん達の芸があり、飼育担当の言う事を聞かず暴走する、可愛い子豚くんもいて、笑い拍手の中で子豚くんが奮闘していました。そして園内にブタ君が自由に散歩しており、そんな可愛い豚くんをイラストにしたハンカチや食器類等々がお土産コーナーで売られていたり、また別の場所ではウインナーやベーコン等の加工品が販売されていました。

帰り、バスに乗り込んだ際、添乗員の行澤さんより参加者のお一人が車いすから転落し大怪我され救急車で運ばれた、という説明がありビックリ。わくわく初めての事故が発生しました。しばらく、その方の様態を案じていましたが、家族の方と事務局員1人を残しバスは帰路に向かいました。

途中、針テラスに寄りトイレ休憩をしました。そこには、奈良や他府県のお土産など様々なものが売っていて、買い物をなさる方もおられました。

帰路のバスの中で、恒例のビンゴゲームをし、なかなかビンゴにならない方がいて大いに盛り上がりました。

怪我をされた方は無事手術も済みましたが、まだまだリハビリまで時間がかかりそうです。早く快復されることをお祈りいたします。今回のツアーでの問題点を洗い出し、次回への教訓にしていきたいと思っております。